

# 2026年3月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス  
2026年4月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

## 国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-3月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	110.2%	101.7%
三越日本橋本店 店頭	112.0%	105.1%
三越銀座店	101.4%	98.8%
伊勢丹立川店	96.3%	98.1%
伊勢丹浦和店	96.5%	97.0%

	前年比	4月-3月累計
三越伊勢丹 計 ①	107.6%	101.5%

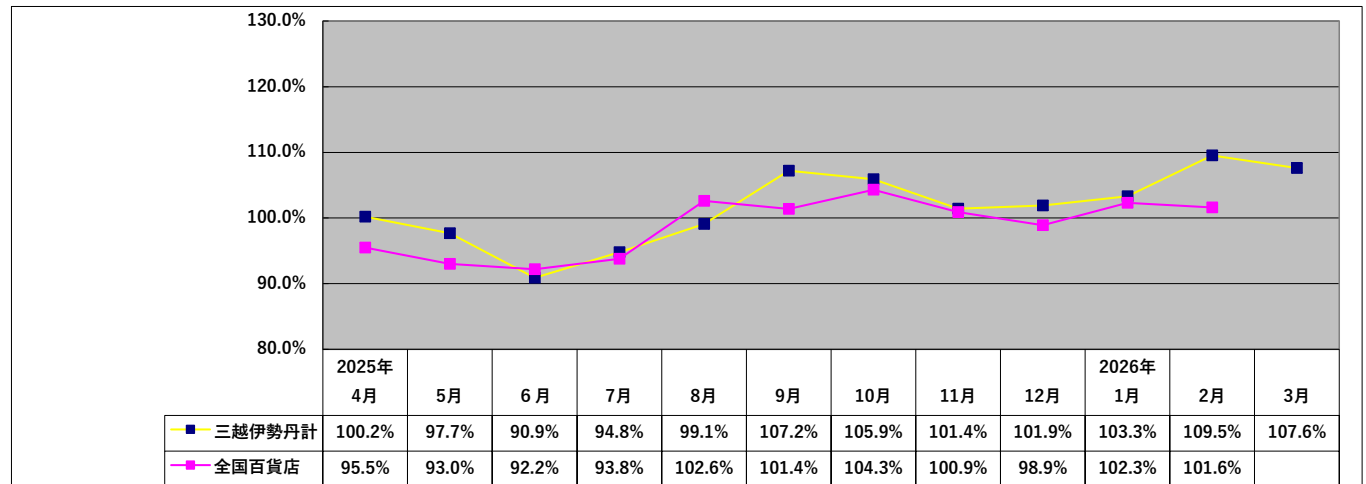
グループ百貨店事業会社	前年比	4月-3月累計
札幌丸井三越	98.6%	95.5%
函館丸井今井	96.4%	92.9%
仙台三越	97.8%	96.6%
新潟三越伊勢丹	98.6%	100.5%
静岡伊勢丹	103.0%	96.8%
名古屋三越	102.3%	96.2%
広島三越	90.7%	88.4%
高松三越	103.5%	97.1%
松山三越	99.3%	89.6%
岩田屋三越	105.7%	99.6%

	前年比	4月-3月累計
国内グループ百貨店 計 ②	101.9%	97.4%

	前年比	4月-3月累計
国内百貨店 計 (①+②)	105.5%	100.1%

## 過去1年間の月別売上高 (前年比) 推移 [三越伊勢丹・全国百貨店 (日本百貨店協会発表)]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



## 概況

**2月に引き続き好調な売上高。国内顧客が売上を牽引、人とデジタルによる接点が拡大中の海外顧客も復調の兆し。**

○(株)三越伊勢丹が107.6%、国内百貨店計では105.5%と、2月に続き好調を継続。

○国内顧客売上高は、識別顧客が牽引し好調を継続。国内顧客においては、新生活需要を背景にした特別なオカージョンで高感度上質消費が多く見られた。売上を押し上げた新宿本店の英国展や日本橋本店の大九州展、各店での大型プロモーションにより識別顧客だけでなく新規顧客の支持にもつながっている。加えて気温上昇に伴い、春物アイテムの売上が本格的に伸長している。

○海外顧客売上高は、海外顧客向けアプリや海外外商といった当社CRMの効果もあり5か月ぶりに前年を上回る。渡航自粛による客数減少はあるものの、国内顧客同様に人とデジタルにより利用拡大が進むとともに、高付加価値商品への関心が高く、客単価は向上を継続。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL : 050-1704-0684

【同 IR担当】 TEL : 080-7577-7640 / 080-7577-7727 / 080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】 TEL : 0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時~18時